CHUBU IH缶ウォーマー

取扱説明書

IH缶ウォーマー

型式/
DK1BSA
DK1BLA

●このたびは、IH缶ウォーマーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
●この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
●お読みになったあとは必ずいつもお手元においてご使用ください。

お客様用

もくじ

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

安全上のご注意

●ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示しています。
注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害*の発生が、想定される内容を示しています。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

⚠	⚠は注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、⚠の近くに絵や文章で示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
●	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の近くに絵や文章で示します。

⚠ 警　告

●お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること
もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。

損傷確認

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと
異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止

●電源コードを傷つけたり、汚さないこと
加工したり、引張ったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

禁　止

●吸気口をふさがないこと
製品内部の温度が高くなり、火災の恐れがあります。

禁　止

⚠ 警　告

●湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

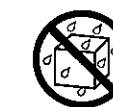
湿気禁止

●屋外で使用しないこと
雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。

屋外禁止

●異常時は運転を停止し、すぐに最寄の販売店へ連絡すること
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

運転停止

●本体に水をかけないこと
漏電・感電・火災の原因になります。

水かけ禁止

●子供など取扱に不慣れなかたtéž使わせたり、幼児に触れさせたりしないこと
やけど・ケガ・感電の原因になります。

禁　止

●電源は単相100Vを使用すること
異なる電源を使用すると機器が異常発熱し、機器の破損・火災の原因となる恐れがあります。

専用電源

●心臓用ペースメーカーをご使用の方が、本機をご使用される場合は、心臓用ペースメーカーの取扱説明書及び担当医師の指示に従うこと
本機の動作がペースメーカーに影響を与える恐れがあります。

医師と相談

●電源プラグは、専用コンセントに接続すること
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

専用コンセント

●濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、スイッチ類を操作しないこと
感電の原因になります。

濡手禁止

●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差込むこと
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

点検清掃

⚠ 注　意

●**型式／DK1BSAは直径53㎜のスチール製飲料缶以外のものを加熱しないこと**
飲料缶以外のものを加熱すると、爆発、火災の恐れがあります。
本機に対応する缶の詳細については、10ページを参照してください。

禁　止

●**型式／DK1BLAは直径66㎜のスチール製飲料缶以外のものを加熱しないこと**
飲料缶以外のものを加熱すると、爆発、火災の恐れがあります。
本機に対応する缶の詳細については、10ページを参照してください。

禁　止

●**丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**
据え付けに不備があると転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

●**カバーやヒンジ部に衝撃を与えないこと**
変形・破損の原因になります。

注　意

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと**
必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

禁　止

●**本製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品の目立つ所にテープ止めしてください。**

テープ止め

●**廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること**
放置しますとケガの原因になることがあります。

専門業者

ご使用前の点検と準備

・梱包箱から本製品を取り出し、損傷が無いことを確認してください。

各部のなまえとその働き

■**本体（上面）**

操作パネル
機器の操作を行います。

カバー

電源コード

電源プラグ

本　体

ヒンジ

温度検知窓
飲料缶の温度を測定する窓です。

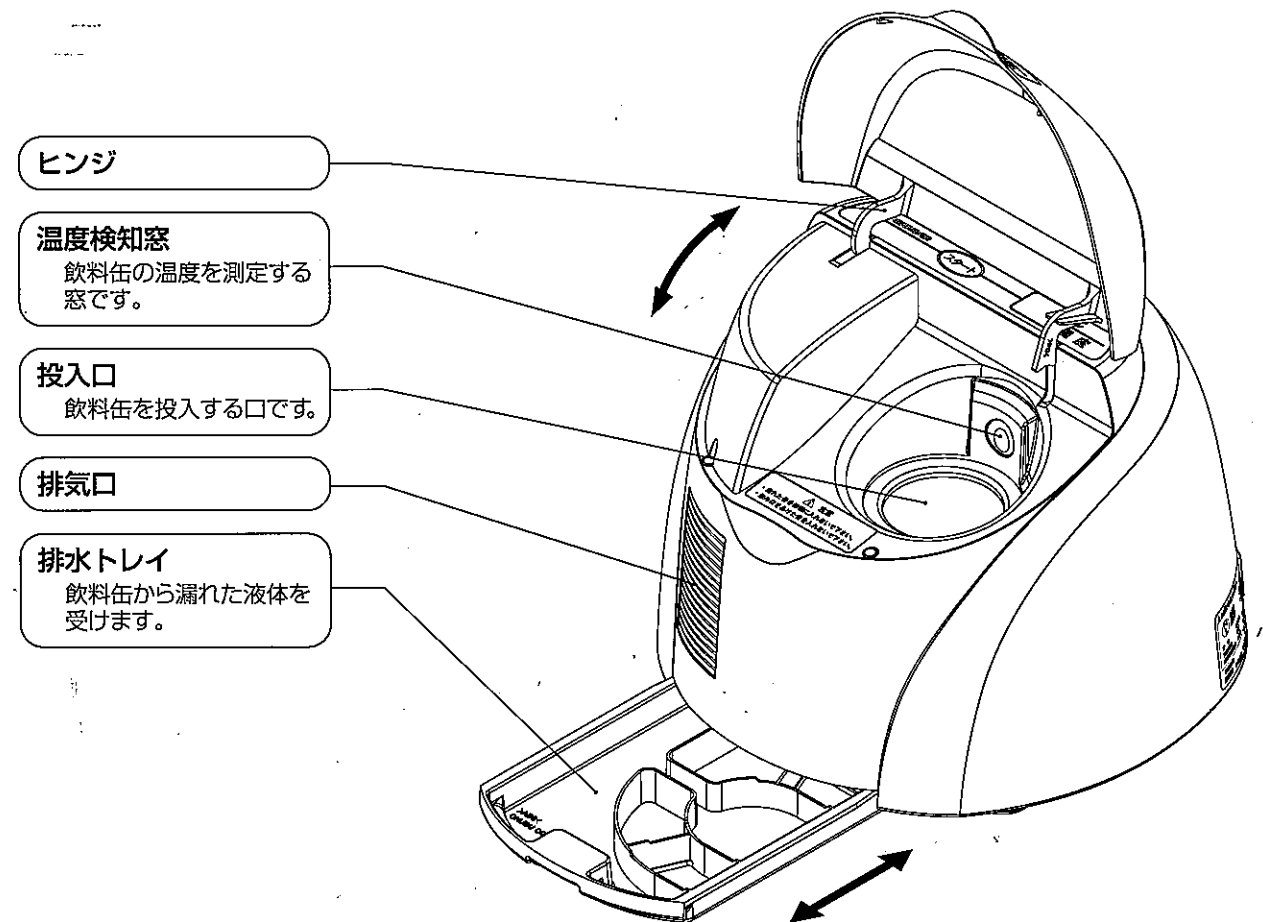
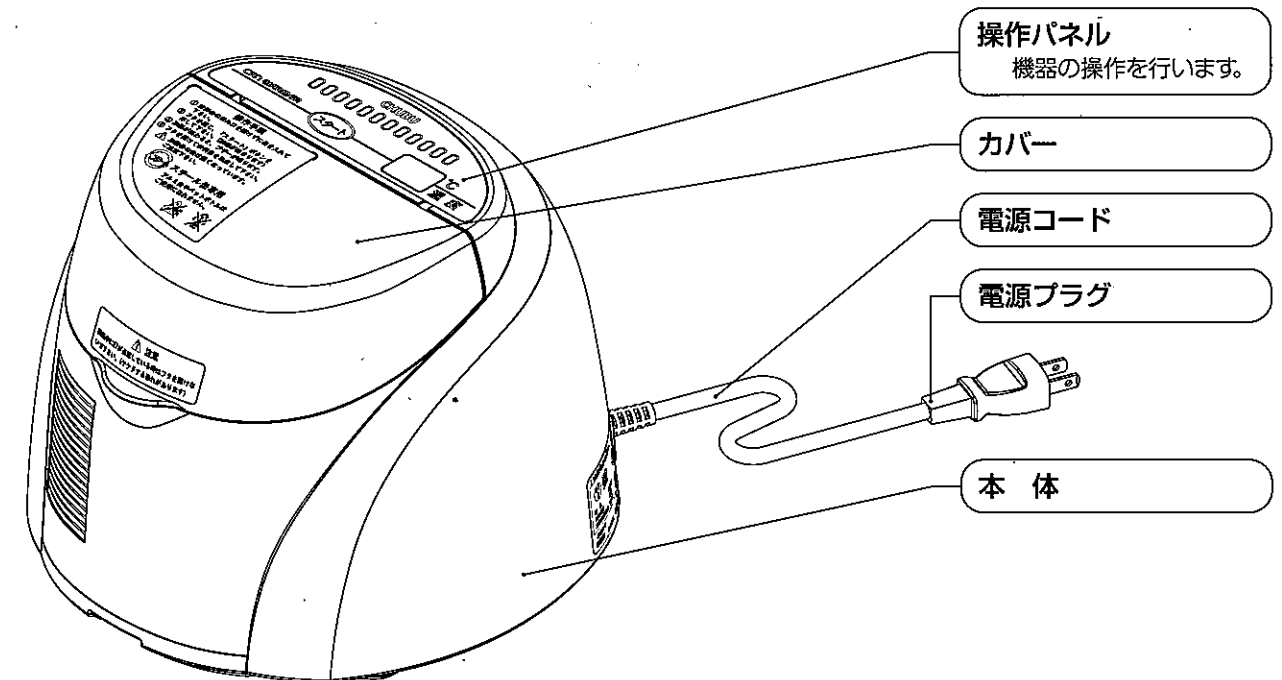
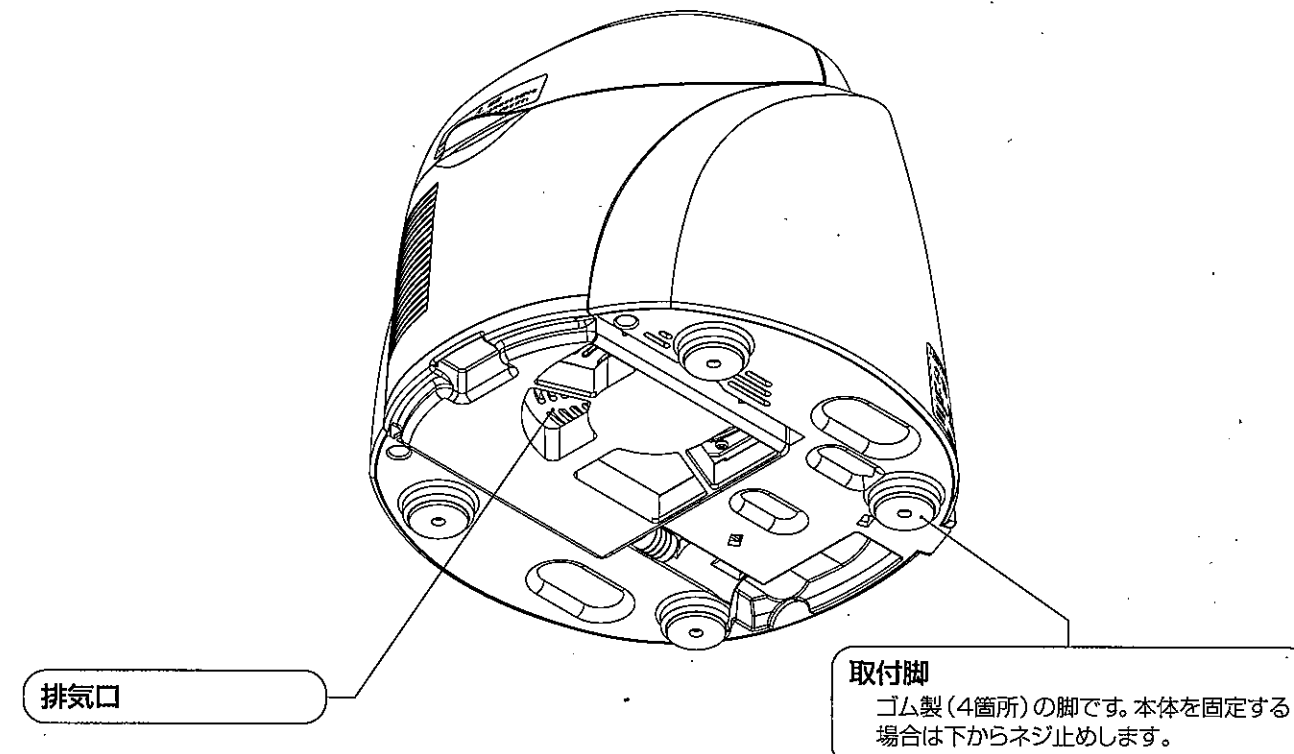
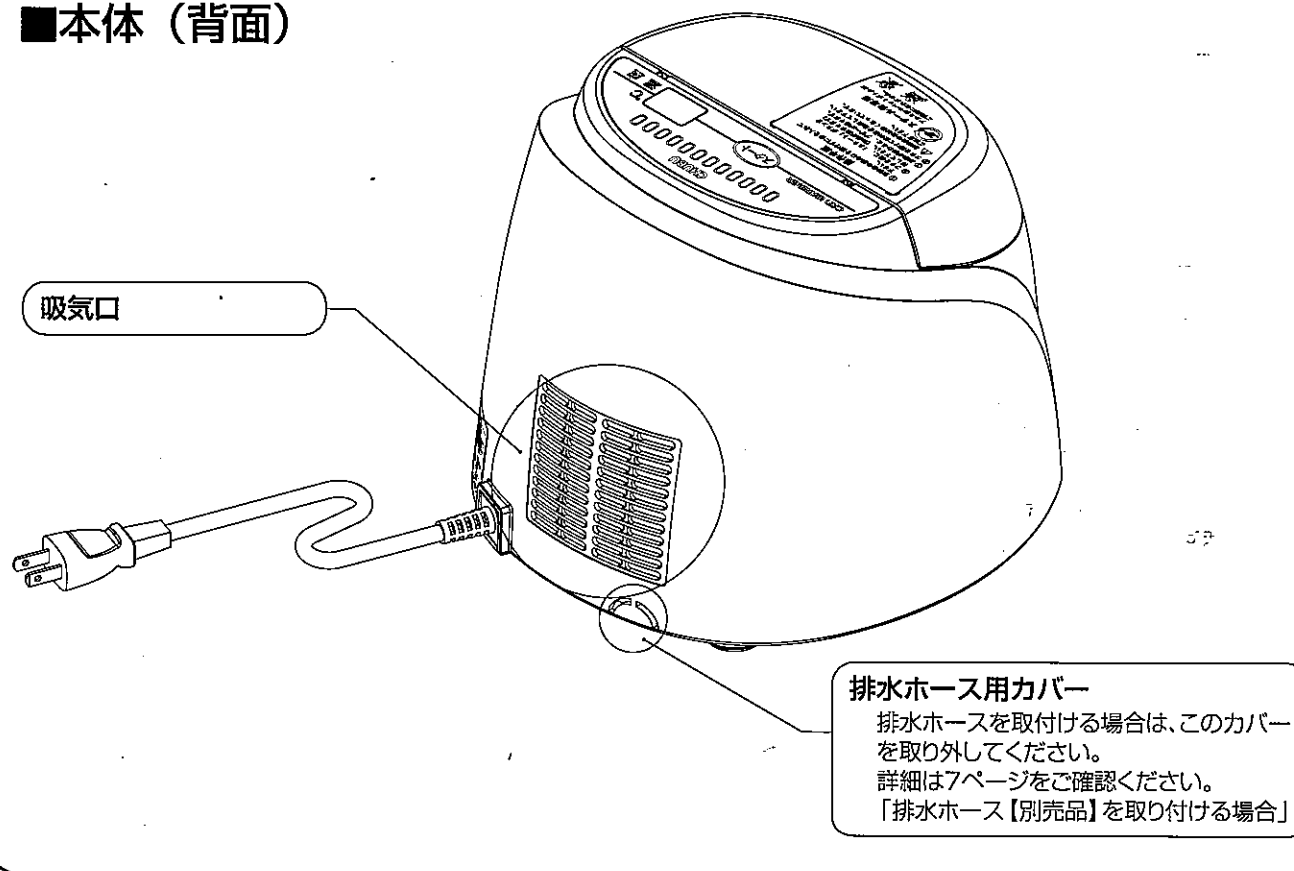
投入口
飲料缶を投入する口です。

排気口

排水トレイ
飲料缶から漏れた液体を受けます。

■本体（下面）

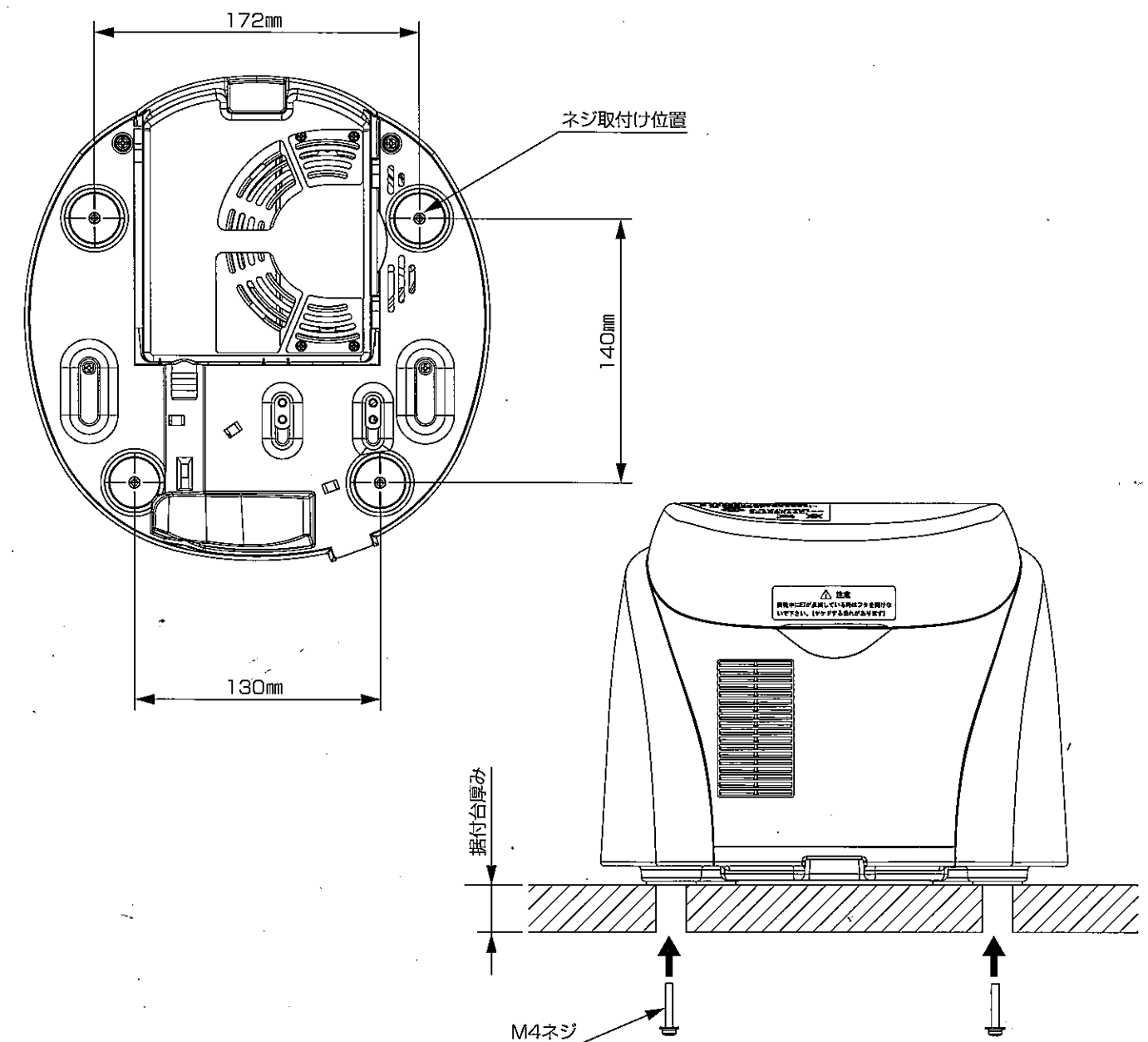
■本体（背面）

工事・設置

●冷暖房機器の風が当たったり、輻射の影響を受ける所には設置しないでください。
加熱温度が安定しなくなるおそれがあります。

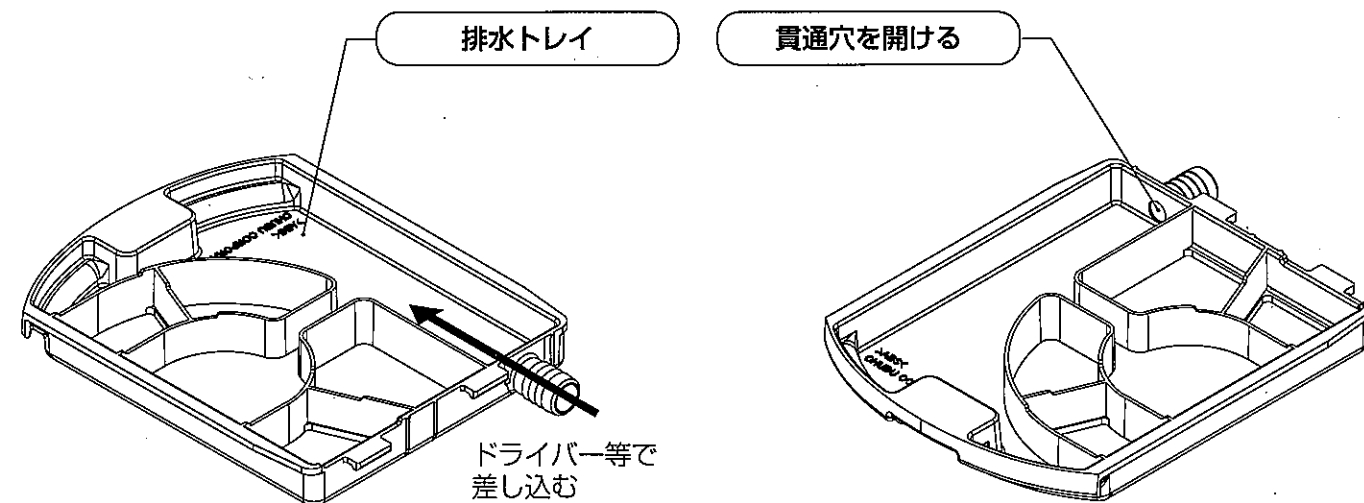
■据付台への固定

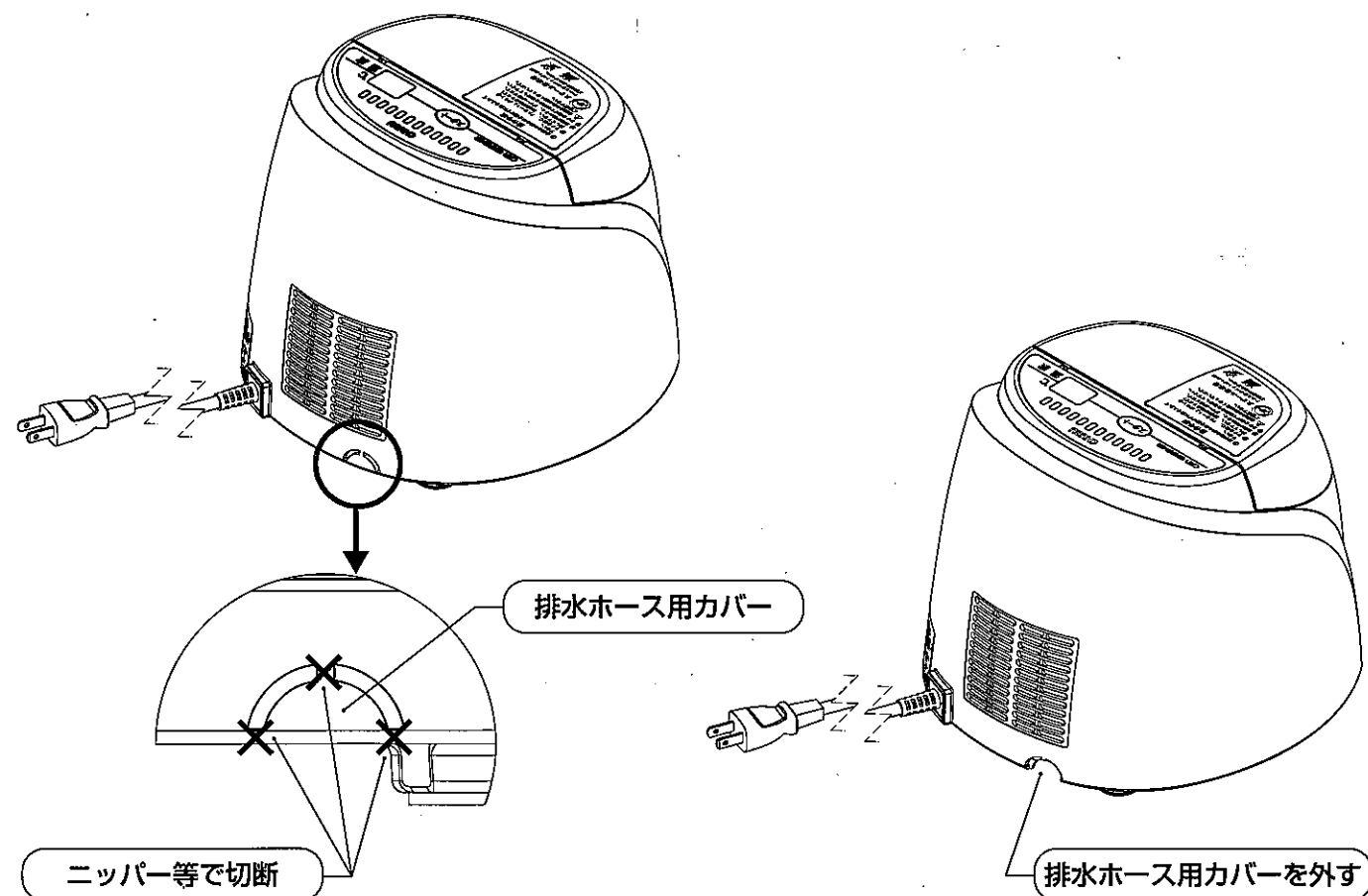
●据付台に固定する場合は、台の下側からM4ねじ(4箇所)で本体を固定してください。

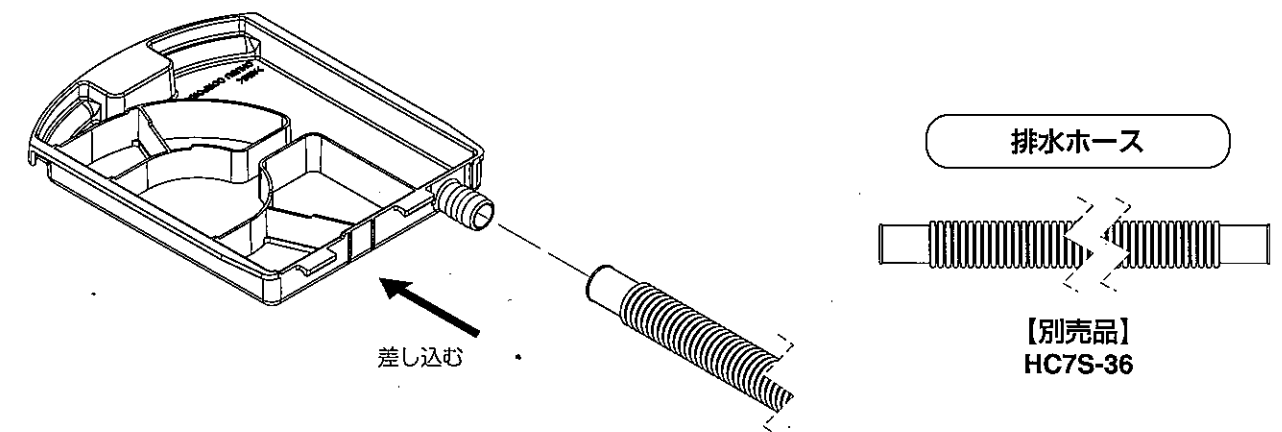
●ねじ固定位置については下図を参照ください。
※M4ねじは、据付台厚み ＋4～10㎜の長さのねじを使用してください。
<例>据付台の厚み＝20㎜の場合
24㎜～30㎜の長さのねじを使用してください。

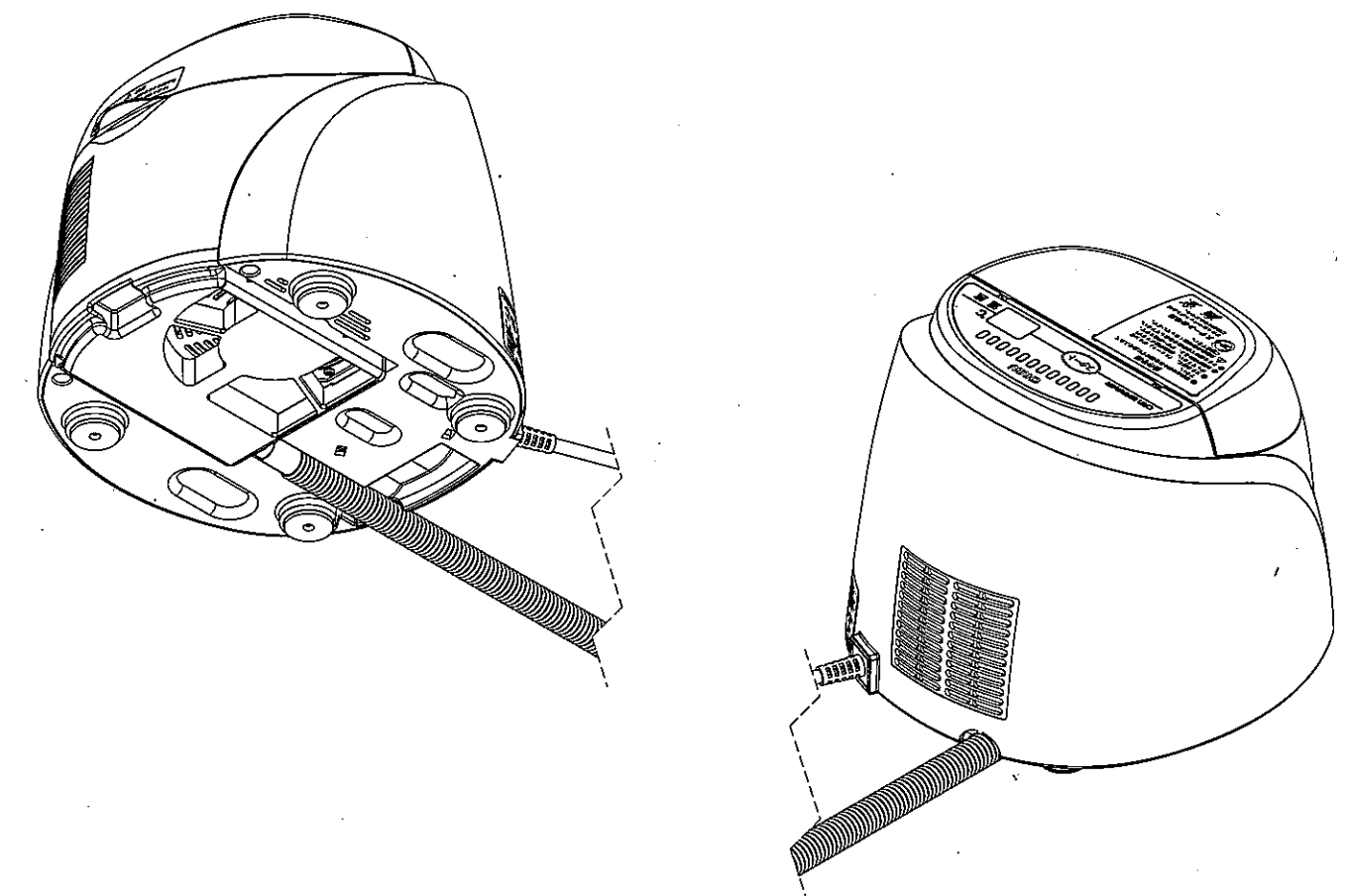
■本体（下面）

■排水ホース【別売品】を取付ける場合

1. 排水トレイを本体から取外し、排水穴（貫通穴）を開ける。

●ドライバー等を図中矢印の方向に差込みながら壁を破り、貫通穴を開けてください。

2. 本体（背面）の排水ホース用カバーを外す。

●ニッパー等で図中3箇所をカットし、排水ホース用カバーを外してください。

3. 排水トレイに排水ホースを取付ける。

●排水トレイに、排水ホースを図中矢印の方向に差込み取付けてください。

4. 排水トレイを本体に取付ける。

●排水トレイを本体に取付け、設置してください。

運転前の確認

■運転前の確認手順

1. **直射日光や強い照明が当たっていないか確認する。**
   - ●本機に直射日光や強い照明が当たっていると、加熱温度が安定しないことがあります。

2. **排水トレイを確認する。**
   - ●排水トレイに水が溜まっていないか確認してください。
     水が溜まっていれば、廃棄して使用してください。

3. **電源の投入。**
   - ●コンセントへ電源プラグを接続します。

⚠ 注　意

●温度が低い（高い）場所に保管してあった場合は、すぐに使用すると加熱温度が安定しないことがあります
その場合は、室温に30分程度なじませてからご使用ください。

温度注意

ご使用方法

■運転の手順

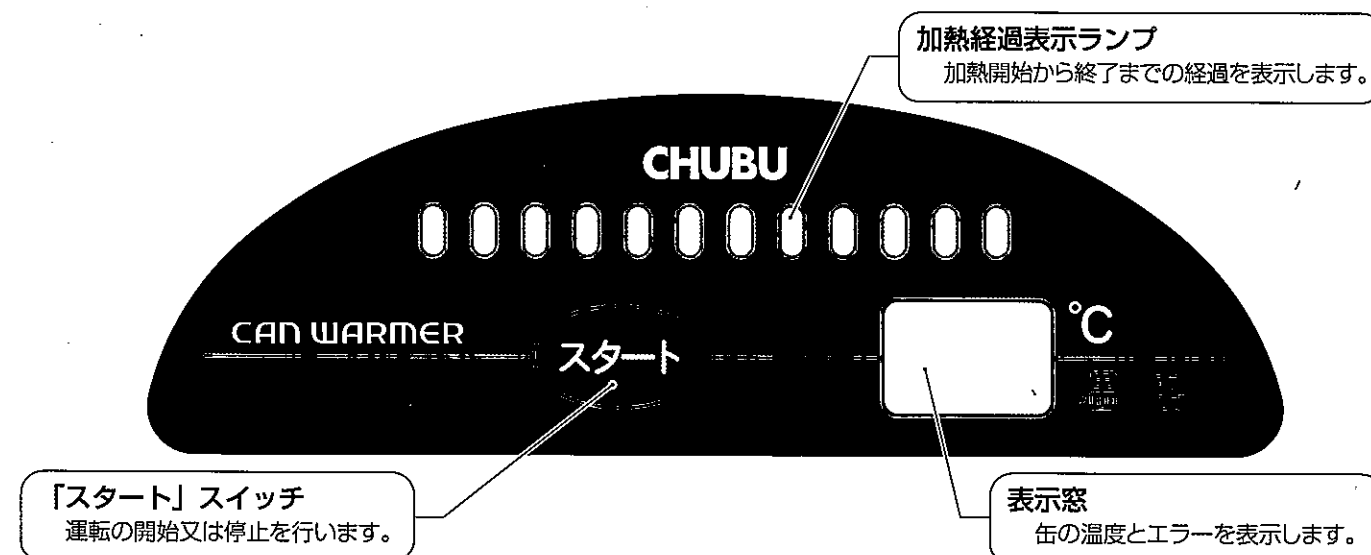
1. **加熱ができる飲料缶か確認してください。**

   <型式／DK1BSA>
   - ●直径が53㎜で高さが95㎜～135㎜のスチール製飲料缶専用です。
     それ以外の缶は投入しないでください。

   <型式／DK1BLA>
   - ●直径が66㎜で高さが100㎜～135㎜のスチール製飲料缶専用です。
     それ以外の缶は投入しないでください。

   - ●蓋を開けた缶は投入しないでください。
   - ●アルミ缶やペットボトルは加熱できません。
   - ●加熱すると危険なもの（次の飲料缶は絶対に投入しないでください）
     - ・蓋が開いた飲料缶
     - ・中身の入っていない飲料缶
     - ・炭酸飲料

2. **缶に水分、ホコリ等が付着している場合は、よく拭いて取除いてください。**
3. **カバーを開けて飲料缶を投入口に入れてください。**
4. **カバーを閉じ、「スタート」ボタンを押すと加熱が始まります。**
5. **加熱が終わると、ブザーでお知らせします。**
6. **カバーを開けて飲料缶を取出してください。**
   - ●加熱後の缶は熱いので、取り扱いや、やけどに十分ご注意ください。
   - ●加熱中に「スタート」ボタンを押すと、加熱を一時停止します。
     再度「スタート」ボタンを押すと、加熱を再開します。

■操作パネル

■缶の仕上がり温度設定値の確認

●以下の手順で、缶の仕上がり温度設定値の確認ができます。

1）カバーを開けた状態でスタート釦を押してください。
仕上がり温度が表示されます。

■缶の仕上がり温度変更

●以下の手順で、缶の仕上がり温度を変更できます。

1）カバーを開けた状態でスタート釦を3秒以上押し続けてください。
ブザーが鳴り、仕上がり温度が設定可能となります。
→表示窓には、現在の缶仕上がり温度が表示されます。
2）スタート釦を押すごとに缶仕上がり温度が1℃づつ上昇し、57℃の次は50℃となり、以後繰返します。
→仕上がり温度の設定範囲は、50～57℃です。
3）設定が終わりましたらカバーを閉めてください。
→ブザーが「ピー」と鳴り、使用状態に戻ります。

お手入れ

■日常のお手入れ

●電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してからお手入れをしてください。

1．本体の清掃。

●本体の汚れは、よくしぼったふきんで拭いてください。
※水洗いはしないでください。

2．排水トレイ、排水ホース【別売品】の清掃。

●排水トレイ、排水ホースを取外し、液体が溜まっていれば、取除いてください。
※排水トレイ、排水ホースの取付け・取外し方法は7ページを参照してください。
●水洗いしたのち、水分を拭き取ってください。
※台所用洗剤、スポンジなどを使い、金属タワシ・ミガキ粉・ベンジン・クリーナーは使用しないでください。
※40℃以上のお湯で洗わないでください。変形や変色の原因になります。
※食器洗浄器で洗わないでください。変形や変色の原因になります。
※食器乾燥機等に入れて乾かさないでください。変形の原因になります

点検

■年に1～2回の点検をしてください

■電源プラグの点検

●専用コンセントを使用されていますか。

・他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し替えてください。

●電源プラグの刃の取付け面及びコンセントにホコリが溜まっていませんか。

・ホコリがついている場合は、ホコリを取除いてください。

●電源コードがキズ付いたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか。

・異常がある場合は、販売会社または電気店にご相談ください。

■保管方法

●電源プラグを抜き、直射日光を避け、湿気の無いところに保管ください

譲渡・廃棄

■譲渡

⚠ 注　意

●このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つ所にテープ止めしてください。

テープ止め

■廃棄

⚠ 注　意

●廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること
放置しますとケガの原因になることがあります。

専門業者

故障の見分け方と処置方法

お願い ●故障かな？と思ったら、次の事をお調べください。それでも具合の悪いときは、販売会社または最寄の当社営業所へご連絡ください。

症　状	原　因	処置方法
表示窓に何も表示されていない。	●電源プラグが外れている。 ●カバーが開いている。	●コンセントに電源プラグを接続してください。 ●カバーを閉じてください。
スタート釦を押しても加熱を開始しない。	●加熱終了後に、缶を取出していない。	●カバーを開け、缶を取出し、加熱したい缶を投入してカバーを閉めてください。
30秒ごとに「ピー、ピー」とブザーが鳴る。	●加熱終了後、缶を取出していない。	●カバーを開け、缶を取出してください。
	●加熱中に一時停止をし、放置している。	●スタート釦を押し、加熱を開始してください。
十分に加熱されない。	●冷暖房機器の影響。	●冷暖房機器の影響を受ける所に設置しないでください。
	●直射日光・照明の影響。	●直射日光や強い照明が当たる所に設置しないでください。
	●缶に水分、ホコリ等が付着している。	●水分、ホコリ等をふいて取り除いてください。
表示窓に、E1と表示している。	●缶を投入しないでスタート釦を押した。	●缶を投入してください。
	●アルミ缶やペットボトルなど、加熱できない缶を投入し、スタート釦を押した。	●加熱できるのは、スチール製飲料缶のみです。（本製品に対応できる缶は10ページを参照ください。）
表示窓に、E4と表示している。	●投入した缶の温度が高すぎる。	●缶の温度が50℃以下のものしか加熱できません。
表示窓に、E5と表示している。	●加熱中にカバーを開けた。	●カバーを閉め、スタート釦を押してください。
表示窓に、E6と表示している。	●投入した缶の温度が上がらない。	●本製品では通常加熱できない缶である可能性があります。本製品に対応できる缶が投入されているかご確認ください。（本製品に対応できる缶は10ページを参照ください。）
表示窓に、E7と表示している。	●空缶を加熱した。	●未開封の飲料缶を投入しご使用ください。
	●投入した缶の温度が急激に上がった。	●本製品では通常加熱できない缶である可能性があります。本製品に対応できる缶が投入されているかご確認ください。（本製品に対応できる缶は10ページを参照ください。）
表示窓に、E7と表示し、缶が回転を続けている。	●投入した缶の温度が急激に上がった為、缶を冷やす為に回転を続けている。	●缶の回転が終了するまでしばらくお待ちください。（缶の温度が下がり、回転が終了するのに数分かかる場合があります）
表示窓に、E8と表示している。	●加熱に時間がかかりすぎている。	●本製品では通常加熱できない缶である可能性があります。本製品に対応できる缶が投入されているかご確認ください。（本製品で対応できる缶は10ページを参照ください。）
ブザーが鳴りつづけている。	●表示窓にE7と表示され、缶が回転中にカバーを開けた。	●缶が高温になっている可能性がありますので、缶を取出さずにカバーを閉め、缶の回転が終了するまでしばらくお待ちください。（缶の温度が下がり、回転が終了するのに数分かかる場合があります）

仕様

品名	IH缶ウォーマー
型式	DK1BSA・DK1BLA
電源	単相100V　50/60Hz
定格消費電力	1400W
質量（重量）	3 kg
外形寸法(幅×奥行×高さ㎜)	246×257×202
付属品	取扱説明書